

生誕一〇〇年記念

# 遠藤周作を偲ぶ一日

劇団民藝公演

# 善人たち

原作

遠藤周作

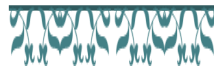
『善人たち』(新潮社刊)

演出

小笠原響



## 映像上映



11月25日 (土)

12時開場 13時開演

長崎原爆資料館ホール

入場無料 (定員300名)

◆申込方法

申込代表者の住所、氏名(ふりがな)、  
電話番号、参加人数を[あじさいコール](#)へ  
FAX (095-822-8850) か電話 (095-822-8888)  
でお申し込みください。

受付期間：10月12日～11月12日

申込多数の場合は抽選となり、抽選結果  
は申込締切後、通知を郵送します。

【問合せ先】長崎市遠藤周作文学館 〒851-2327 長崎市東出津町77番地 TEL 0959-37-6011/FAX 0959-25-1443



遠藤周作  
生誕 100th  
沈黙と好奇心の旅へ  
ENDO SHUSAKU  
LITERARY MUSEUM

長崎市遠藤周作文学館では毎年、故・遠藤周作氏の遺徳を偲ぶ行事として「遠藤周作を偲ぶ一日」を実施しています。2023年3月27日に遠藤周作生誕100年を迎えたことを記念し、今年は「劇団民藝」のご協力を得て、戯曲「善人」たちの公演映像を上映いたします。

戯曲「善人たち」は2021年に遠藤周作文学館からその直筆原稿が発見されました。「日本人とキリスト教」「戦争とは何か」「人間の弱さとは何か」といった遠藤文学の主要なテーマが凝縮された未発表の作品として話題となりました。この作品は1970年代後半に劇団民藝演出部の渡辺浩子氏の依頼で書き下ろされたものでした。2023年8月に劇団民藝により待望の舞台化がされ好評を博したその公演映像をお楽しみください。



提供 劇団民藝

ものがたり

1940年、米国ニューヨーク州東部オールバニー。キリスト教のロジャース家は、長男で牧師補トムの母校である神学校に留学する阿曾コウキチを家族のように迎え入れる。町の人びとも日本から来た物静かで礼儀正しいコウキチを歓迎した。穏やかで善意に満ちた日々を過ごしていたが、日本軍の南方侵攻が激化するにつれ、オールバニーにはコウキチを憎む声が生まれてきて……。

#### 登場人物

トム(トマス・ロジャース)  
塩田泰久

ボブ・マクマレイ  
千葉茂則

ロジャース夫人  
中地美佐子

コロス  
河野しずか

橋本潤  
コトン

森田咲子  
野田香保里

フレッド  
天津民生

仲野愛子  
清水川千紘

キャサリン  
神保有輝美

吉田正朗  
保坂剛大

阿曾コウキチ  
滑川龍太

小守航平

フランデー牧師  
みやぎこ夏穂

ホー  
平野尚

ジェニー  
小嶋佳代子

ジェームズ・今野  
吉岡扶敏

#### 小笠原 響 おがさわら・きょう

東京出身。演出家。俳優座、文学座、木冬社、木山事務所などで、舞台監督・演出助手を数多く務め演出の研鑽を積む。2008年Pカンパニーの立ち上げに参加。現在フリーの演出家として活躍。俳優座、昴等の劇団公演や都内を中心としたプロデュース公演の演出を担当し、市民演劇・ミュージカルの演出も多数。2018年『白い花を隠す』（Pカンパニー）『屠殺人ブッチャー』（名取事務所）で読売演劇大賞優秀演出家賞受賞。